



初めて見るアート作品群に興味津々

10/30

くにさきアート ぐるっと！ひとめぐり

国東地区公民館（酒匂法子館長）の企画で、国東地区の小中学生を対象に「くにさきアート ぐるっと！ひとめぐり」が開催されました。12人が参加し、市内に設置されたアート作品群を観光。国東小6年の渡辺蒼空さんは「アート作品を見るのは初めてだったので面白かったです」と楽しんでいました。



動物の命も大切にしていきたい

10/31

富来小・命の授業

おおいた動物愛護センターによる出前授業「命の授業」が富来小学校で行われ、1・2・6年の児童らが参加。ペットを飼うこと責任や、保護されている動物がいる現実などについて学びました。6年の竹田輝月さんは「動物の命も人の命と同じで、大切にしていきたいです」と感想を述べました。



空港の利便性が生かせる拠点工場が完成

11/1

旧武蔵西小跡地・KJTD新工場竣工式

株式会社KJTD（東京都豊島区）の国東事業所新工場が旧武蔵西小学校の跡地に完成し、竣工式が行われました。新工場は、非破壊検査装置を製造する同社の拠点工場となります。式では高橋弘幸社長が「空港の利便性を生かして製品を各地に出荷し、社会の安全に貢献していきます」とあいさつしました。



市の林業発展に貢献したい

11/1

林業水産課の地域おこし協力隊に菅谷さんが着任

市の地域おこし協力隊に、東京都から移住した菅谷かず貴さんが新たに着任しました。菅谷さんは林業水産課に所属し、茶道用の炭を生産する国東製炭（国見町大熊毛）で林業や炭作りの技術を学びます。菅谷さんは「炭の焼き方をしっかり覚えて、市の林業発展に貢献したいです」と意気込みを語りました。



国東町内の4小学校の児童が出店

10/23

黒津崎海岸お祭り広場・くにさき輪和笑 秋まつり

黒津崎海岸お祭り広場で「くにさき輪和笑 秋まつり」が開催されました。会場は、飲食店やステージイベントを目当てに訪れた多くの来場者でにぎわいました。国東町内の4小学校の児童が出店した「国東こども商い塾」には長い行列ができ、焼き飯やカレーライスなどが飛ぶように売られていました。

ツルの越冬地を目指して

10/21

安岐中・ツルのデコイ作り

安岐中学校の1年生12人が、日本生態系協会（東京都）の関係者の指導のもと、授業でツルのデコイ（模型）作りに挑戦。ナベツル、マナヅルの越冬地になることを目指して、デコイは安岐町と国見町に設置されました。安部悠斗さんは「うまくできたので、ツルが来てほしいです」と話していました。



地域の社会福祉の向上に尽力

10/26

浮津さん・山本さんが知事表彰受賞

市社会福祉協議会の訪問介護員の浮津ミエ子さん（国東町小原）と山本洋子さん（国東町鶴川）が、大分県知事から表彰されました。長年にわたり、地域の社会福祉の向上に尽力したことが評価されたものです。お二人は「これからも利用者さんのために頑張りたいです」と決意を新たにしていました。

小学生が書いた字が橋名板に

10/25

港橋・土木未来教室

建設中の県道国東安岐線の港橋（安岐町下原）で、土木未来教室（県国東土木事務所主催）が行われました。安岐小学校の児童が橋に記念の絵を描いたり、橋名板の設置をしたりしました。「港橋」の橋名板を書いた6年の佐藤愛珠さんは「私の書いた字が橋に残るので、うれしいです」と喜んでいました。

